

# リフト装置 エアーリフト

## エアーリフトのQ&A

**Q1** エアーリフトに偏荷重がかからてもいいのですか？

**A** 偏荷重及び衝撃荷重がかかる使用方法は避けてください。また、選定の際には耐荷重値(kg)の70%で選定して下さい。

**Q2** エアーリフト本体へ溶接及び穴加工をしてもいいのですか？

**A** 1.エアーリフト本体への溶接は避けてください。やむを得ず溶接するときは、必ずホースを外してから行って下さい。  
2.ホースを破損する恐れがある為、本体内へ貫通する穴加工は避けて下さい。

**Q3** 使用環境の温度は何度まで使用可能でしょうか？

**A** 使用環境は60°C以下でご使用下さい。

**Q4** 使用するエアーは一般工場用エアーでいいですか？

**A** 一般工場用エアーで可能です。化学薬品、有機溶剤を含有する合成油、腐食性ガス等を含む時はホースの劣化及び破損の原因となりますので、ご使用は避けて下さい。

**Q5** 下降スピードを早くしたい時、または遅くしたい時は、どうしたらいいですか？

**A** 1.早くしたい時は、急速排気弁を取り付けるか、排気抵抗を少なくする為、本体近くにバルブを設置して下さい。  
2.急速で下降する場合は、危険かつエアーホースの損傷につながりますので、排気調整を行って頂き、下降スピードを遅くして下さい。

**Q6** 上昇スピードを早くしたい時は、どうしたらいいですか？

**A** ①圧力を上げる。②配管抵抗を小さくする。③必要エアー量より大きな流量の配管をエアーリフトに極力近い所まで配管して下さい。

**Q7** ホースの交換目安は、どのくらいですか？

**A** ホースの交換目安は、使用年数3年、若しくは使用回数300,000回です。内蔵ホースは特殊ゴムを使用しているので、自然劣化が経年劣化に及ぼす影響が大きく、又、使用環境・使用状態・経過年数・運転状態等の条件が様々な為、上記年数及び回数は、あくまでも目安です。エア漏れが発生しましたら、速やかに交換して下さい。

**Q8** エアー圧力が不足して、上昇しきらない時は、どうしたらいいですか？

**A** エアーサブタンクを追加して下さい。

**Q9** ロングエルボコネクターは固定されていますか？

**A** ロングエルボコネクターはエアーの出入時に上下左右に動きますので、他の機器と干渉しない様に自由に首振り出来る環境にしておいて下さい。

**Q10** エアーリフトを複数台同時に使用する時に注意することはありますか？

- A**
- 1.エアーリフトを複数台同時に使用する時は、積載装置自体をひとつの合体構造となる様に設計して下さい。
  - 2.同期制御ができない場合は、バランスウェイトにて調整して下さい。
  - 3.配管長さを同じにして下さい。
  - 4.エアー消費量にご注意下さい。

**Q11** エアーリフトの保証期間はどのくらいですか？

**A** 新品に限り工場出荷後12ヶ月または、稼動後2400時間、若しくは使用回数300,000回のうち、いずれか短い期間が保証期間となります。  
取扱説明書をよくお読み頂き、適切な使用方法でご使用ください。

